

私たちの命を地震や台風から守るための、わかりやす～いお話
～「釜ヶ崎の防災・減災を考える」シリーズ・その6～

講師：茂岡一政さん CVV(シビル・ベテランズ & ボランティアズ*)

* 主として官・民・大学等で土木の仕事に長年関わってきた土木技術者の
ボランティア・グループ。茂岡さんは大阪府土木部出身。

記

▼2008年1月15日(火)(18:00時開場)18:30～20:45

▼西成市民館 3階講堂

(西成警察署裏にある通称四角公園の西隣り)

▼主催：釜ヶ崎のまち再生フォーラム

▼参加費：生活保護などの方は無料。その他の方は資料代300～500円程度の寄付をお願い。
多ければもっとありがたいです。

▼連絡：事務局(ありむら)まで

携帯電話090-8448-0315

Fax:06-6641-0297(ありむら宛てと明記)

e-mail: kama-yan@sun-net.or.jp

URL: <http://www.kamagasaki-forum.com>

＜今回のテーマ設定の趣旨＞

「老いても住み続けられるまちづくり」をめざす立場から当「ひろば」では、阪神淡路大震災発生の1月17日を目の前にして防災・減災シリーズを今年もやります。

継続こそ力です。

今回、茂岡さんらには大正区の児童向けの防災出前授業用に制作したパワーポイント映像を活用しながら、お話いただきます。

あわせて、現役を離れた後もこうしてボランティア・グループをつかって「社会への役割」を果たそうとされる熱い思いなどについても語っていただければ、「ひろば」に集まってくる人々と通じ合うものがあるのではないかと期待しています。

どなた様もお気軽にご参加ください。

参加申し込みなどは不要です。

●●● 議題

1) 情報交換会(18:30～)

それぞれの生活分野、活動分野から役立ち情報を分け合います

2) ゲストスピーカーのお話

19:00 「私たちの命を地震や台風から守るための、わかりやすいお話」
(タイトルは事務局による仮題)

講師：茂岡一政さん CVV(シビル・ベテランズ & ボランティアズ)
防災グループ代表(大阪府土木部出身)

* CVVとは

〔ホームページより抜粋〕

>

土木技術者は、定年退職後は一個人に戻ってしまい、高度の能力を発揮できる場がなくなります。しかし、実質は高い見識のもとに「生活者の視点から社会基盤整備に貢献するシビルエンジニア・ベテランズとして活動できるのではないか」という強い思いがありました。そこで、自主的に結集した(官・民・大学等の)土木技術者OBによって広範なネットワークを構成し、中立的な立場から情報提供や助言を行い、「公共事業がより密接に社会に組み込まれるシステムを開発する」という構想が生まれました。

>

→ そうして、1999年にグループとして活動開始。現在は「まちづくり」「アドバイス・技術継承」「防災」の3つの活動グループで構成。毎月開催の「CVVサロン」を軸に、防災グループは防災意識の啓蒙活動、小中学校生徒に対する「出前授業」などを開催中。

今回、茂岡さんらは大正区の児童向けの防災授業用に自主制作したパワーポイント映像を活用しながら、お話いただけるとのこと。

→さらにくわしくは、ホームページ

<http://www.cvv.jp>

20:45 頃 終了